

フロンティアスクール中間報告書

都道府県名	新潟県
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	見附市立見附小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	5	5	4	4	5	4	5	32	45
児童数	129	134	141	142	167	147	14	874	

研究の概要

1. 研究主題

響き合いの中で、自らを高める子どもの育成

2. 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

<p>・ 3～6年生 国語・算数</p> <p>新潟県の「にいがた学びはつらつプラン」に基づき、3年生以上の国語・算数において、少人数指導を実施。国語・算数では、児童の理解の状況に差が出やすいため、個に応じたきめ細かな指導を行うことを目的とする。特に、算数は、習熟度別指導を推進し、基礎・基本の確かな定着を図っている。</p>

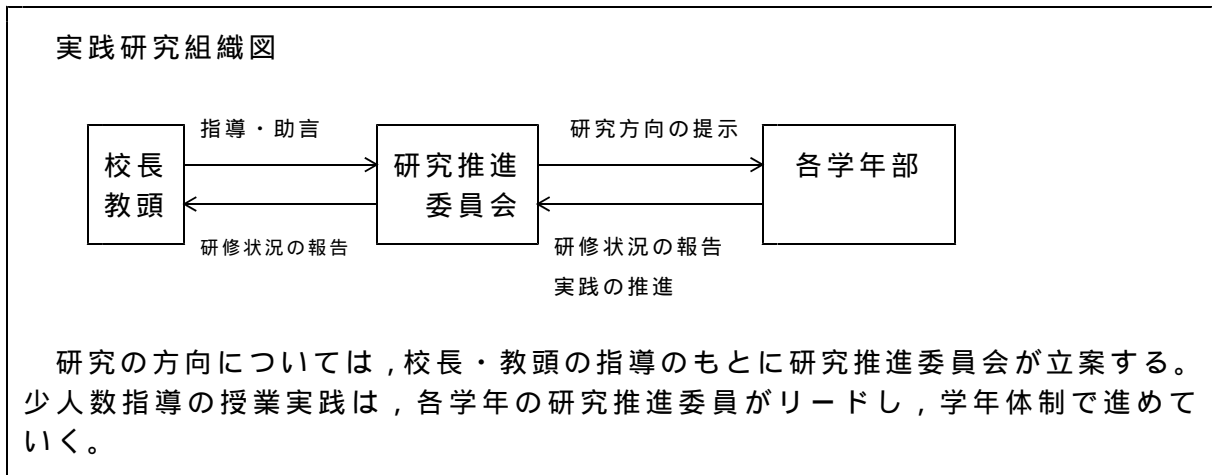
(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 「少人数指導におけるグループ編成とグループの実態に応じた指導の工夫・改善」</p> <p>研究の見通し</p> <p>1学期 4年生算数少人数指導の公開授業研究</p> <p>夏季休業中 少人数指導についての校内授業研修</p> <p>冬季休業中 少人数指導についての校内授業研修</p> <p>3学期 3年生算数、5年生国語の公開授業研究・中間発表会</p> <p> 平成15年度フロンティア事業の成果と課題についての全体研修</p> <p>研究の内容・方法</p> <p>児童の学習状況の把握の仕方とグループ編成の在り方</p> <p>グループの実態に応じた指導方法の工夫</p> <p>児童の自己評価力の向上の工夫</p>
--------	--

	<p>テーマ 「少人数指導におけるグループ編成とグループの実態に応じた指導の工</p>
--	---

平成 16 年 度	夫・改善」	
	研究の見通し	
	1 学期	国語・算数少人数指導の公開授業研究
	夏季休業中	少人数指導についての校内授業研修
	2 学期	国語・算数少人数指導の公開授業研究・中間発表会
	冬季休業中	少人数指導についての校内授業研修
	3 学期	平成 16 年度フロンティア事業の成果と課題についての 全体研修
	研究の内容・方法	
	児童の学習状況の把握の仕方とグループ編成の在り方	
	グループの実態に応じた指導方法の工夫・改善	
児童の自己評価力の向上と教師間の連携の工夫		

(3) 研究推進体制



平成 15 年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

児童の学習状況の把握については、算数科ではプレテストとレディネステストを行い、一定の基準でグループ編成をして指導することで、グループの実態に応じたねらいや指導法が明確になり効果があった。1年生算数では、補充グループの児童の平均点がプレテストの 68 点から 83 点に上がり、低位の児童に伸びが見られた。

指導方法の工夫については、補充グループへの手立てがきめ細かに考えられた。課題提示や教材の開発に配慮することで、児童はイメージを膨らませて具体的に理解することができ、学習内容の定着を図ることができた。

児童の自己評価力の向上については、各学年で自己評価カードを活用し、一時間一時間の学習を振り返らせながら、次時へのめあてや見通しをもたせることができるようになってきている。

2. 今後の課題

国語科において習熟度別指導を行う際に、児童の学習状況をどのように把握しグループ編成をするかが今後の課題である。

また、国語・算数ともにグループの実態に応じた指導方法の工夫については、今後も具体的な手立てを検討していく必要がある。特に、発展グループに対しての課題や教材の提示については、より一層研修を進めていく必要がある。さらに、少人数担当者と学級担任との連携の具体的な在り方について検討し、児童理解に基づいて児童一人一人に確かな学力が身に付くよう努めていく。

学力等把握のための学校としての取組

学年漢字・計算テスト

(漢字・計算の基礎学力の定着を図る。全学年月1回実施)

教研式全国標準学力検査(NRT)

(1年間の児童の学力実態を客観的に把握する。全学年1月実施)

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

フロンティアスクール中間発表会(1年次)

日時：平成16年2月13日

場所：見附小学校

対象：見附地区小中学校，県内フロンティアスクール，保護者

目的：授業公開と協議会を実施し，1年間の研究の取組について意見をもらう。

フロンティアスクール中間発表会(2年次)

日時：平成16年11月(予定)

場所：見附小学校

対象：見附地区小中学校，県内フロンティアスクール，保護者

目的：授業公開と協議会を実施し，2年間の研究の取組について意見をもらう。

平成15年度研究についてのパンフレットの作成

平成16年度研究についてのパンフレットの作成(予定)

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無